

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	川口 勝美
	全体計画			経費区分	-	内線	3523
事務事業名	4229 公園管理事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	16023100 良好な景観要素の保全と育成の推進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	080403 土木費・都市計画費・公園事業費					
	事業	010000 公園管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
公共施設としての安全性と利便性を確保し、親しまれる公園づくりを推進する。				市民の安らぎと憩いの場として、魅力ある公園・緑地づくりを行う。 幼児から高齢者の各年齢層の誰もが、公園等を安全に利用するため、遊具等の計画的な点検、修繕及び新設を行う。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具定期点検を実施予定。また、劣化等による修繕・更新を実施し、安全対策を行う。公園内の支障木の整枝剪定、公園の清掃（トイレ、砂場含む）等の実施により、誰もが安心して利用できる公園とする。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具点検及び砂場清掃を実施予定。また、劣化等による修繕・更新等を実施し、安全対策を行う。公園内の支障木剪定や草刈り、公園の清掃（トイレ含む）等により、誰もが安心して利用できる公園とする。
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具点検及び砂場清掃を実施予定。また、劣化等による修繕・更新等を実施し、安全対策を行う。公園内の支障木剪定や草刈り、公園の清掃（トイレ含む）等により、誰もが安心して利用できる公園とする。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具点検及び砂場清掃を実施予定。また、劣化等による修繕・更新等を実施し、安全対策を行う。公園内の支障木剪定や草刈り、公園の清掃（トイレ含む）等により、誰もが安心して利用できる公園とする。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具点検及び砂場清掃を実施予定。また、劣化等による修繕・更新等を実施し、安全対策を行う。公園内の支障木剪定や草刈り、公園の清掃（トイレ含む）等により、誰もが安心して利用できる公園とする。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の遊具点検及び砂場清掃を実施予定。また、劣化等による修繕・更新等を実施し、安全対策を行う。公園内の支障木剪定や草刈り、公園の清掃（トイレ含む）等により、誰もが安心して利用できる公園とする。

指標名	公園遊具等の修繕・撤去・更新数						
算式						単位	数
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	10	10	10	10	10	
	実績						
指標選定の理由	安心・安全な公園とするため、職員による毎月の日常点検、専門業者による遊具定期点検を実施し、劣化した遊具やベンチ等を修繕・撤去・更新する。						
最終年度目標の根拠	年1回の専門業者による遊具定期点検により、総合判定基準の低い遊具等を優先的に修繕・撤去・更新していく。						
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決算	令和3年度 予算
事業費		5,853	6,367
特定財源	国庫支出金	0	350
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	69	69
一般財源		5,784	5,948
人員数(人)	正規職員	0.6	0.6
	嘱託職員	0.5	0.5
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	4,180.8	4,180.8
	嘱託職員	1,574.5	1,574.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	5,755.3	5,755.3
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		11,608.3	12,122.3

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,398	公園の光熱水費289、遊具・トイレ等の修繕969、消耗品140
12節 委託費	3,174	公園遊具の定期点検439、砂場の清掃451、公園の清掃199、整枝剪定等の委託1,183、公園管理シルバー902
14節 工事請負費	860	公園遊具新設671、公園遊具等撤去189
18節 負担金補助及び交付金	9	刈払機取扱作業安全衛生教育受講料9
その他	412	公園土地借上料313、手数料83、原材料費16

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,524	公園の光熱水費368、修繕1,000、消耗品156
12節 委託費	3,505	公園遊具の定期点検449、砂場の清掃361、公園の清掃200、整枝剪定等の委託1,400、公園管理シルバー1,095
14節 工事請負費	800	公園遊具等新設300、公園遊具等の撤去・更新500
18節 負担金補助及び交付金	69	労働安全衛生教育受講料30、遊具の日常点検講習会受講料11、公園緑地講習会参加費28
その他	469	旅費49、公園土地借上料313、原材料費17、手数料90

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	市民の安らぎと憩いの場として必要不可欠な公共施設であるため、安全性と利便性を確保できるよう公園の維持管理を行っていく。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	遊具やベンチ等の施設全般の老朽化により修繕等が増加傾向となっている。また、公園内の樹木も樹齢を重ね大きなものが多く、整枝剪定も増加傾向となっているが公園予算の増額は難しい状況である。予算の範囲内で危険・緊急性を考慮し、次年度対応も可能か等を含め優先順位を設け対応している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	遊具やベンチ等の簡易的な修繕、高所作業車対応の高木以外の樹木の剪定など、できる範囲のものは職員で対応しコスト削減に努めている。しかし、宅地造成開発公園（通称3%公園）の地元管理が高齢化により対応できないという相談が複数寄せられており、今後も公園管理業務は増加していくものと思われる。2021年度からの3年間は、恋人の聖地地方創生推進交付金を活用する。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

遊具やベンチ等の施設全般の老朽化が進んでいるが、修繕・更新費が不足しており、適切な維持管理が難しい状況である。また、地元区から遊具新設の要望があっても予算がなく応えられていない。2021年度から恋人の聖地交付金があるため、交付金分は増額対応していただくなど予算の確保を図っていきたい。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
公園の管理は、直営で対応するようコスト縮減に努めている。遊具等は専門業者の点検結果に基づき、計画的に改修、更新を行う必要がある。		市民が安心して利用できる公園であるため、継続して維持管理に努めていく必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	